



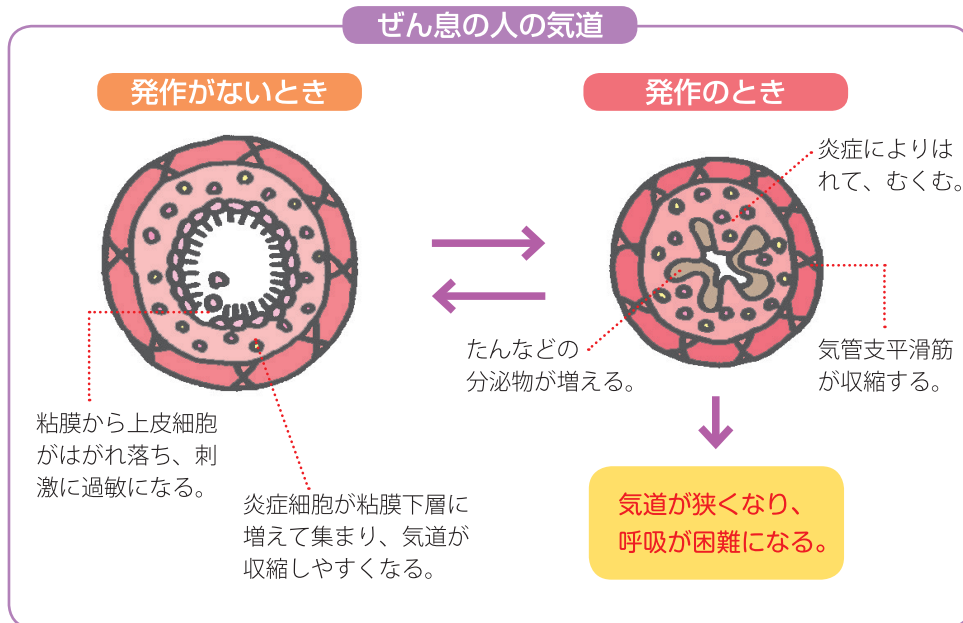
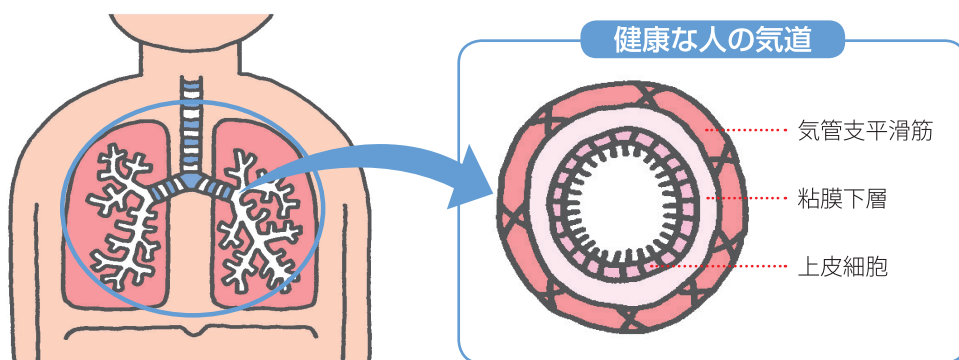
ぜん息発作を起こすと、 どうして苦しくなるのですか？



ぜん息発作では、気道が急に収縮して空気の通り道が狭くなるからです。

ぜん息では、呼吸をするときの空気の通り道である「気道」が、いろいろな刺激により収縮して狭くなります。そのため、「ゼーゼー」「ヒューヒュー」というぜん鳴が聞こえるようになり、息が苦しくなります。この状態は、治療をすることで治まりますが、何度もくり返し起こすのが特徴です。

ぜん息の人の気道では炎症が続いており、外部からのさまざまな刺激に対して過敏な状態になっています。ふだんは何ともなくても、ちょっとした刺激が加わると敏感に反応し、気道が収縮して空気の通り道が狭くなり、ぜん息発作を起こしてしまうのです。



ぜん息とはどんな病気？

ぜん息の検査と診断

ぜん息発作が起きたときの対応

ぜん息発作を起こさないための薬物療法

環境整備をしましょう

運動誘発ぜん息と体力アップのため

ぜん息の自己管理のポイント

学校(園)生活での注意点